



いずみ野

令和3年10月29日

校長 齋藤 敦子

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

何ができるか、どうしたらできるか【ものの見方、考え方】

副校長 中村 好宏

緊急事態宣言が終了しましたが、教育委員会からの通知「横浜市立学校の教育活動再開に関するガイドライン」（最新10月21日版）により、学校現場ではまだまださまざまな制限が課せられています。

例えば、10月30日（土）に実施する運動会については、次のような項目があげられています。

- 予行などの事前練習を少なくする。
- 内容を精選し、行事全体の時間を短縮する。（半日程度など）
- 運動時以外はマスクを着用し、密集・密接を避ける。（熱中症対策に留意する。）
- 大声での声援等を発さないようにする。
- 手洗い・手指消毒や検温、私語を慎むなどを徹底する。

室内の行事ですと、さらに、徹底した換気を行うことが明記されています。また、学校内では給食を除いて、原則、食事を伴わない実施方法を検討するようにとされています。

何ができるか、どうしたらできるか、子どもたちが楽しみにしている行事や活動をできる限り実施することを日々検討しています。

本校は、保護者の皆様や地域の皆様に支えられて教育活動を推進してきていると言っても過言ではありません。多くの方のご支援により子どもたちの活動が充実してきました。感謝の念に堪えません。

しかし、今のコロナ禍においては、多くの方々のお力を直接お借りする機会が相当数減っております。間接的に皆様方の気持ちのみが支えになっている状態です。

直接子どもたちと触れ合うことがなかったとしても、そのお気持ちには感謝しかありません。

そのような中、感染対策を施しながら屋外活動として、10月12日（火）に4～6年生の稲刈り、10月15日（金）1～3年生・個別支援学級のいも堀に際しましては、保護者の皆様、地域の皆様、ボランティアの皆様のお手伝いをいただきました。本当にありがとうございました。とくに長きにわたって田んぼの水管理をいただいたサポーターズ（田んぼでGO）の皆さんには深く感謝いたします。

多くの制限がある中ではありますが、これからもういずみ野らしい持続可能な活動を目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

防犯・安全管理に努めるため、正門横の通用門に「電磁式錠」を取り付け、10月25日（月）から利用を開始しました。

ご来校の際は、恐れ入りますが、「職員室」表示の右側インターホンのボタンを押していただき、職員室からの応答がありましたら「お名前とご用件」をお告げください。リモートで解錠します。中に入られましたら、門を確実に閉めください。

皆様方のご理解とご協力をお願いします。

